

春日潛菴

（号あり）

儒者。

文化八年八月二日京都生れ、

明治十一年二月

（二十二年没）（八二一七六）。講仲襄、初の仲好、字子贊、通稱直之助。

代々我家の諸大夫。陽明學を修め、大鹽中齋、佐藤一齋、梁川星巖、

横井小楠等と交遊。安政の大獄に遭ふも、文久二年特赦。慶應四年大

和鎮撫總督久我通久の参謀となる。のち教學に従ふ。

文献に、（号あり）陽明學を真體一故春日潛菴先生直話（号あり）（仲淵講演・直之助筆記、

明治四十四年一月十一日春日昇一朗編輯）、大田虹村著「春日潛菴傳」

（昭和二年二月二十日中興館）、安岡正篤著「春日潛菴の教學」（昭

和十一年十一月二十六日教學局「教學叢書」）、野口靜雄著「（号あり）（維新の

春日潛菴（号あり）山傳（号あり）遺稿」（昭和十九年一月二十日北海道出版社）等。